

徳山ダムではゲートからの放流を行います！

徳山ダムでは、ゴールデンウィーク期間に、ダムの機能や役割を理解して頂くために洪水吐きゲートからの放流を行います。

通常は、必要な水をダム湖内にある選択取水設備から利水放流管を通して下流に流していますが、その一部を洪水吐きゲートに振り替えて放流します。

洪水吐きゲートからの放流により、多くの方々にダムの機能や役割を理解して頂くとともに、普段水が滞留している減勢工（洪水吐から流れる水の勢いを抑える施設）の水質浄化を図るために放流を行うものです。

なお、放流に用いるゲートは、常用洪水吐きゲートと呼ばれているもので、洪水調節を行う際に使用するゲートです。

普段、見る事ができませんので、この機会にお出かけください。

記

■ 日 時 平成22年4月29日（木）～5月3日（月）

10時、11時、12時、13時、14時、15時（1日6回）

※ 各回とも、約10分間放流します。



※ 荒天時、または貯水位が低い場合には、洪水吐ゲートからの放流を中止します。放流期間中は、国道417号線の道路渋滞を避けるため、徳山ダムの駐車場は利用できません。

車で来られる方は、ダム下流鶴見地区の藤橋城駐車場、またはダム上流の徳山会館からシャトルバスを運行しますので、ご利用ください（別紙参照）。



放流風景



放流見学者風景

揖斐川町



鶴見駐車場付近マップ



徳山ダムの放流設備

1. 放流設備

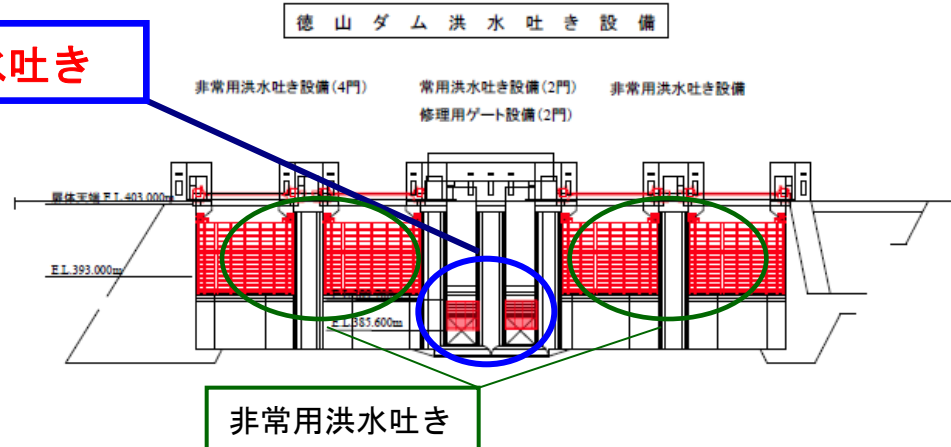
常用洪水吐き設備：洪水調節に用いる設備

徳山ダムでは、洪水に伴う流入量の増加にあわせて流入水を流す時と、洪水調節によりダム貯水池に貯め込んだ後、次の洪水に備えてダムに貯め込んだ水を流す時に用います。

非常用洪水吐き設備：洪水による流水を、常用洪水吐き設備の放流可能量を超える場合にこの設備を使用して流します。

常用洪水吐き

今回の放流は、常用洪水吐き設備より放流しています。



2. 選択取水設備

貯水池内に設置した構造物で、通常、下流に流水を供給する時、ここから取水します。取水口を上昇下降させながら、下流へ流す水の水温を管理しています。

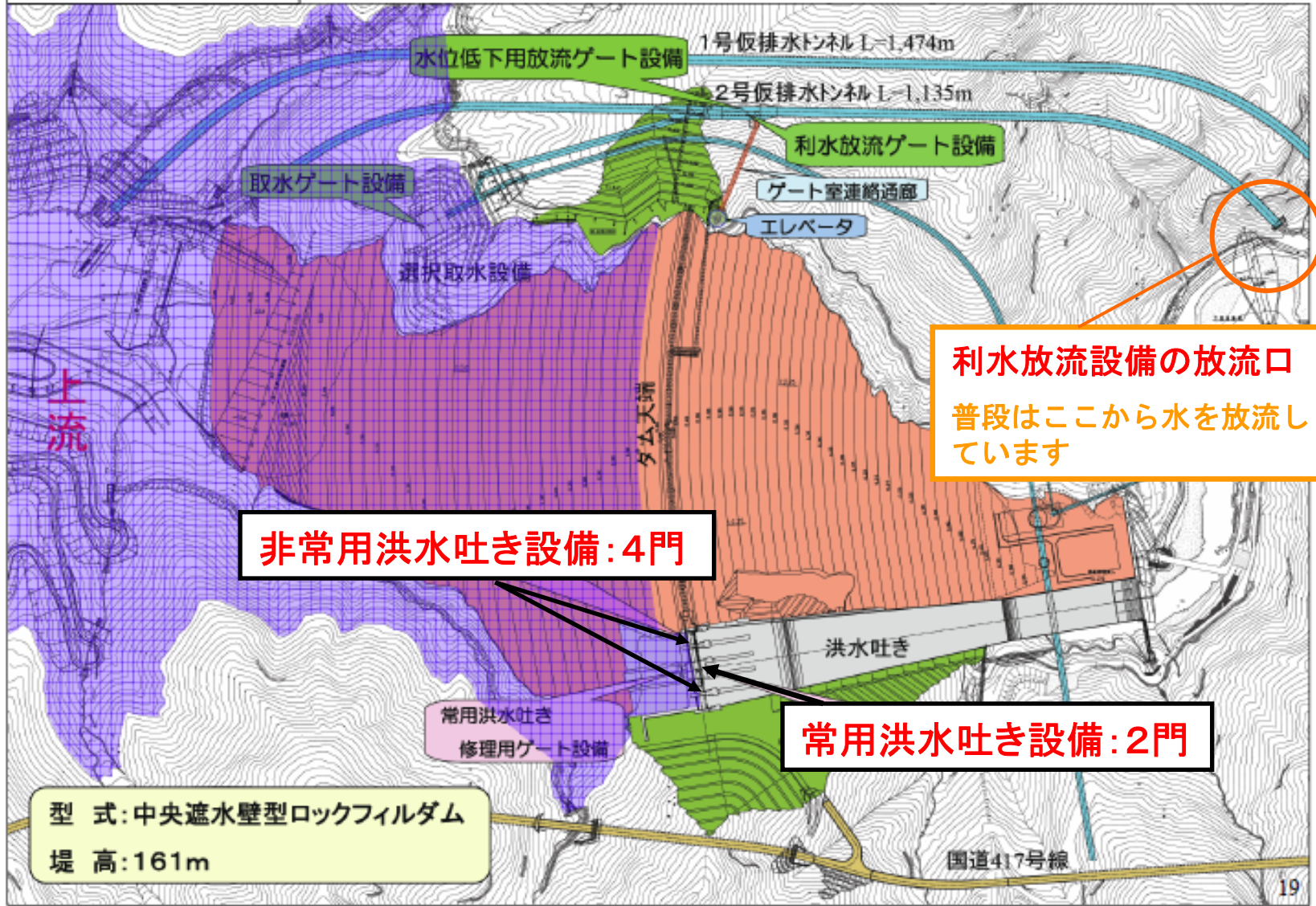
3. 利水放流設備

利水放流設備：普段下流に水を供給する放流設備です。下流に放流する量をゲートの昇降により調節しています。



選択取水設備

ダム平面図



利水放流設備の放流口
普段はここから水を放流しています